

「那覇市立図書館」運営の基本的な考え方

2010 年 10 月 22 日 那覇市立中央図書館長決裁

最終改定 2020 年 2 月 29 日 那覇市立中央図書館長決裁

I 那覇市立図書館運営の理念

「市民への質の高い情報提供をめざして」 「次代を担う子どもの生きる力を育む」

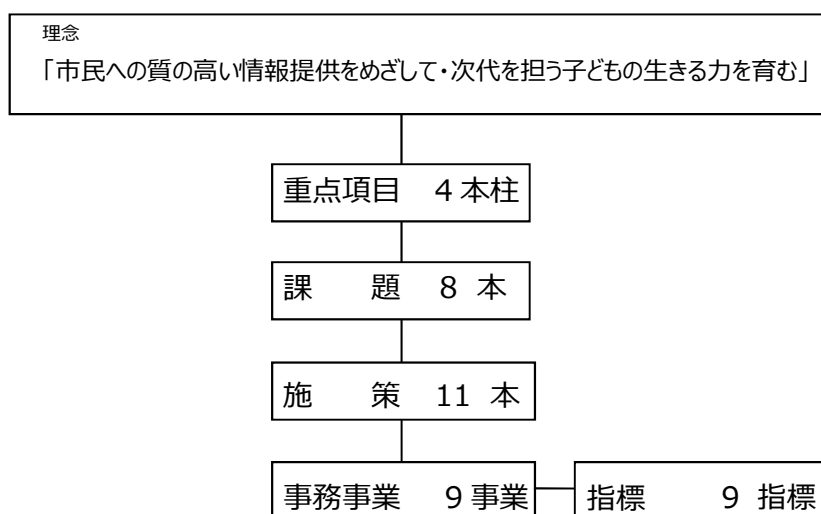
図書館は図書及びその他の資料を収集し、整理・保管して市民生活に必要な情報を提供する施設であり、市民の教養、調査研究活動等を援助し、教育と文化の振興の役割を担っています。また、これからの図書館運営は、地域住民・利用者のニーズ及び社会環境の変化に対応した、質の高いサービスが求められています。

第 5 次那覇市総合計画（2018 年度から 2027 年度）では、図書館運営に関連して、「生涯学習を推進し、地域の教育力を向上させるまちづくり」の政策実現に向けて、施策「どこでも誰でも生涯学習ができるまちをつくる」が掲げられています。そこで、本市立図書館運営理念として「市民への質の高い情報提供をめざして」と「次代を担う子どもの生きる力を育む」の 2 つを設定し、この理念実現のため、4 つの重点項目を掲げ、8 つの課題、11 の施策を編成しました（別紙 1 参照）。

II 本市立図書館運営の施策の体系

4 つの重点項目と 8 つの課題、11 の施策、9 つの事務事業を定め、更に施策に対して「指標」と「めざそう値」を設定しています（別紙 2 参照）。めざそう値の達成状況等について、点検評価を実施することにより、事業の改善・見直しを図り、本市立図書館運営の理念を実現していきます。

施策の体系図



Ⅲ 本市立図書館運営の施策に係る進捗管理

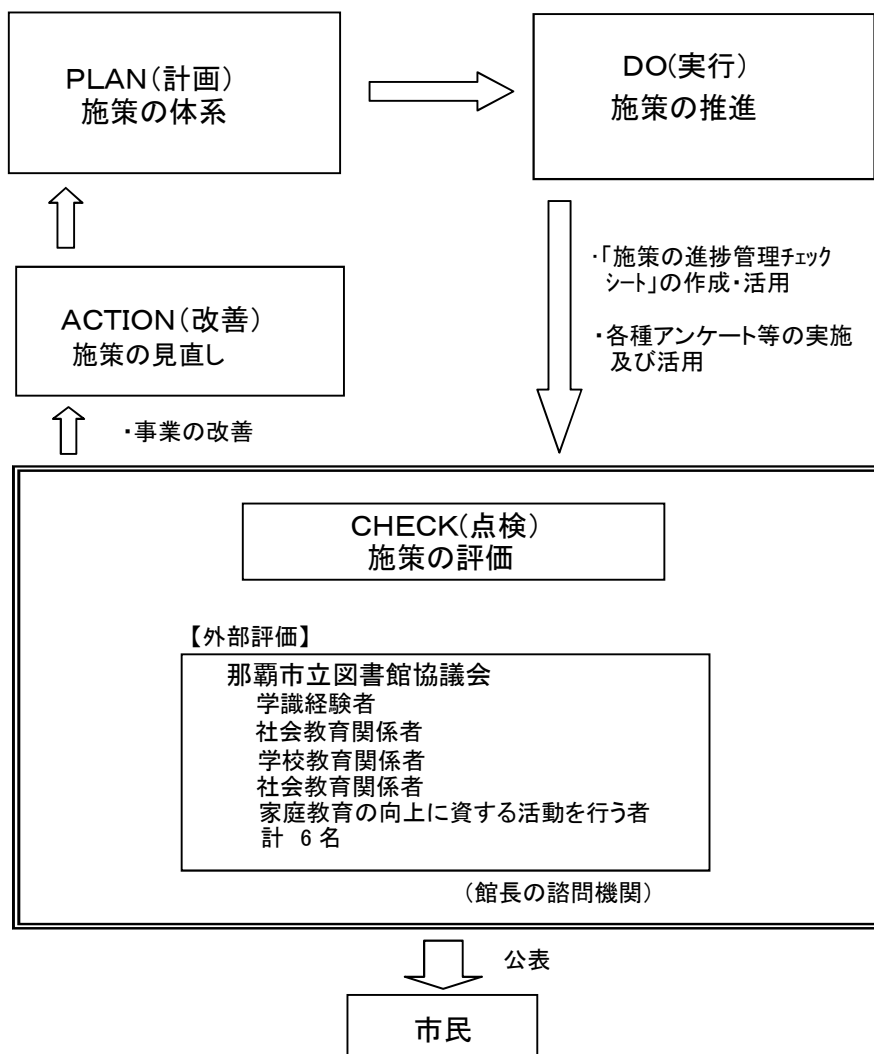
1 点検評価

本市立図書館運営の施策に係る進捗管理として、9つの「めざそう値」の達成度等を点検評価基準（別紙 3 参照）に基づき、「施策（事務事業）の進捗管理チェックシート」（別紙 4-(1)(2)参照）を活用して、「めざそう（目標）値」の達成度や評価の観点ごとの点数・コメント及び総合評価点数等を踏まえて、点検評価します。

2 進捗管理の手法

本市立図書館運営の施策に係る進捗管理の手法については、下記のPDCAサイクルを活用して実施します。

PDCAサイクル



3 実施結果の公表

本市立図書館運営の施策に係る進捗管理の点検評価の実施結果については、市政情報センターにおいて閲覧に供するほか、図書館ホームページ・館報を通して公表します。

4 進捗管理の期間

本市立図書館運営の施策に係る進捗管理の期間は、2020 年度から 2024 年度までの 5 年間とします。ただし、めざそう値については、必要に応じて見直すこともあります。

IV 本市立図書館運営の施策に係る進捗管理の組織体制

1 那覇市立図書館協議会

本市立図書館協議会は、那覇市立図書館条例により設置され、学識経験者、学校教育関係者・社会教育関係者・家庭教育の向上に資する活動を行う者で構成されています。

図書館運営に関し館長の諮問に応じるとともに、図書館の行う図書館奉仕について、館長に対し意見を述べることのできる機関であり、本市立図書館協議会を本市立図書館運営の施策に係る進捗管理にあたる外部機関として位置づけます。

2 事務局（那覇市立中央図書館）

本市立図書館運営の施策に係る進捗管理作業の事務の統括を行う。

V 本市立図書館運営の施策に係る進捗管理の実施時期

本市立図書館運営の施策に係る進捗管理の対象である指標ごとの「めざそう値」等の点検・評価は、事業実績が明らかになる 2 年目の 2021 年度から行います。

※2020 年度は、改定前の指標・めざそう値に基づき、2019 年度の事業実績に対し点検評価を行います。

○図書館のあるべき姿と課題及び今後の施策

別紙 1

本市の図書館運営の理念実現に向けて、重点項目ごとにこれまで取り組んできた事業の課題及び、今後の有効な施策を次のとおり示します。なお、事務事業については予算措置が必要ない事業も含めて提示しました。

施策の体系

理念	重点項目	課 題	施 策	事務事業	指 標
市民への質の高い情報提供をめざして・次代を担う子どもの生きる力を育む	I 利用者サービス等	I-1 利用者サービスの充実	I-1-(1) 資料・情報提供サービスの充実	1.資料・情報提供サービスの推進	①来館者数 (来館率) ※1人当たりの年間来館数
					②レファレンス(調査相談)件数
		I-2 青少年に対するサービスの充実	I-2-(1) 中学生・高校生の読書活動の充実	2.中学生・高校生の読書活動の推進	③.中学生・高校生向けの企画実施件数
		I-3 障がい者サービスの充実	I-3-(1) 障がい者サービス用資料の充実	3.障がい者サービス用資料の貸出の推進	④.デジ図書貸出数 ⑤.大活字本貸出数 ⑥.朗読CD貸出数
		I-4 郷土資料の充実	I-4-(1) 郷土資料の充実		
	II 図書館運営体制	II-1 多種多様な市民ニーズに対応できる人材の採用・育成	II-1-(1) 図書館職員研修の充実	4.図書館職員研修の実施及び各種研修への参加	⑦.研修会への参加人数 (参加件数)
			II-1-(2) 図書館職員体制の充実	5.図書館職員体制強化の推進	⑧.職員の司書有資格者数
	III 図書館の機能強化及び施設整備	III-1 図書館コンピュータシステムの整備	III-1-(1) 図書館コンピュータシステムの整備	6.図書館コンピュータシステム整備事業(2023年度以降)	
		III-2 図書館の施設整備	III-2-(1) 図書館の改修及び老朽化への対策		
	IV 読書推進のための学習機会の提供	IV-1 読書推進のための学習機会の充実	IV-1-(1) 市立小・中学校との連携	7.学校図書館との連携強化	
			IV-1-(2) 職場体験等(小中高)の受入	8.職場体験等(小中高)の受入の推進	⑨.職場体験等(小中高)の受入件数
			IV-1-(3) 図書館関係団体(ボランティア団体等)との協働による取り組み強化	9.おはなしボランティア団体によるおはなし会・交流会の開催	

指標	単位	めざそう値(年度毎)				
		2020	2021	2022	2023	2024
①.来館者数 (来館率)	人数	475,300	476,800	478,300	479,800	481,300
	回数	(1.49)	(1.49)	(1.50)	(1.50)	(1.50)
②.レファレンス(調査相談)件数	件数	1,620	1,660	1,700	1,740	1,780
③.中学生・高校生向けの企画実施件数	件数	3	4	5	6	7
④.デジター図書貸出数	本数	20	22	24	26	28
⑤.大活字本貸出数	冊数	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
⑥.朗読CD貸出数	本数	200	200	200	200	200
⑦.研修会への参加人数 (参加件数)	人数	90	90	90	90	90
	件数	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)
⑧.職員の司書有資格者数	人数	43	43	43	43	43
⑨.職場体験等(小中高)の受入件数	件数	60	60	60	60	60

点検評価について

1 評価基準

評価については、達成度、今後の方向性の2つの視点から次表のとおり点数を付します。

点数	達成度	今後の方向性
5	実績値が目標値に達した	総合的な観点から今後事業を拡大充実すべきである
4	実績値が目標値に達していないが、前年度実績を上回った	総合的な観点から今後事業を現状で継続すべきである
3	実績値が目標値に達していないが、前年度実績とほぼ同水準である	総合的な観点から今後事業を改善すべきである
2	実績値が目標値に達しておらず、かつ前年度実績も下回ったが、やむを得ない事情若しくは図書館の努力、創意工夫は認められる	総合的な観点から今後事業を縮小すべきである
1	実績値が目標値に達しておらず、前年度実績も大きく下回った	総合的な観点から今後事業を廃止すべきである

2 総合評価基準

総合評価については、達成度、今後の方向性の合計点数により次表のとおり評価がなされます。

評価	達成度、今後の方向性の合計点数の範囲
A	9点～10点
B	7点～8点
C	5点～6点
D	3点～4点
E	2点

施策（事務事業）の進捗管理チェックシート

点検評価の対象年度 令和 年度 別紙 4-(1)

課 題		主管 部課	教育委員会	
施策名			生涯学習部 中央図書館	
事務事業名				

施策（事務事業）	施策の概要等	
----------	--------	--

実際の成果・効果等	
-----------	--

事業に要した経費等	
-----------	--

指標・実績・目標	指標名	目標値	実績値	前年度実績値	指標名	目標値	実績値	前年度実績値	指標名	目標値	実績値	前年度実績値

点検評価（内部）	評価の観点	評価	総合評価	内 部 評 価 コ メ ン ト
	達成度			
	今後の方向性			

別紙 4-(2)

点検評価（外部）	評価の観点	評価	総合評価	外 部 評 価 コ メ ン ト
	達成度			
	今後の方向性			